

平成27年5月13日

【照会先】

徳島労働局職業安定部職業対策課

課長 岩崎 公男

課長補佐 福田 明美

地方障害者雇用担当官 福田 貴仁

電話 (088) 611-5387

報道関係者 各位

ハローワークを通じた障害者の就職件数、5年連続で過去最高を更新

【知的障害者が身体障害者を上回る。精神障害者も大幅続伸】

～平成26年度・障害者の職業紹介状況等～

徳島労働局(局長 飯野弘仁)は、平成26年度の障害者の職業紹介状況をまとめましたので、公表します。障害者に対する福祉・教育・医療から雇用への移行を徳島労働局の最重点施策に位置付けて取り組んだ結果、ハローワークを通じた障害者の就職件数は、企業の積極的な雇用もあり、平成25年度の474件から大きく伸び、544件(対前年度比70件増、14.8%増)と、5年連続で過去最高を更新しました。

ポイント

○知的障害者・精神障害者の就職件数が大きく伸び、身体障害者の就職件数も伸びている。

	新規求職 申込件数	対前年度 (対前年度比)	就職件数	対前年度 (対前年度比)
身体障害者	267件	28件減 (9.5%減)	181件	8件増 (4.6%増)
知的障害者	251件	46件増 (22.4%増)	185件	35件増 (23.3%増)
精神障害者	215件	8件増 (3.9%増)	166件	29件増 (21.2%増)
その他の障害者※	27件	増減なし (—)	12件	2件減 (14.3%減)
合計	760件	26件増 (3.5%増)	544件	70件増 (14.8%増)

※その他の障害者(発達障害者、高次脳機能障害者、難病障害者など)

○新規求職申込件数は760件で、前年度比26件増(3.5%増)となっている。また、就職件数は544件で、前年度比70件増(14.8%増)となっている。

○産業別でみると、「医療・福祉」(227件)、「卸売・小売業」(72件)、「製造業」(67件)での就職件数が多くなっている。

○職種別でみると、「運搬・清掃」(229件)、「サービス職」(85件)、「事務職」(81件)での就職件数が多くなっている。

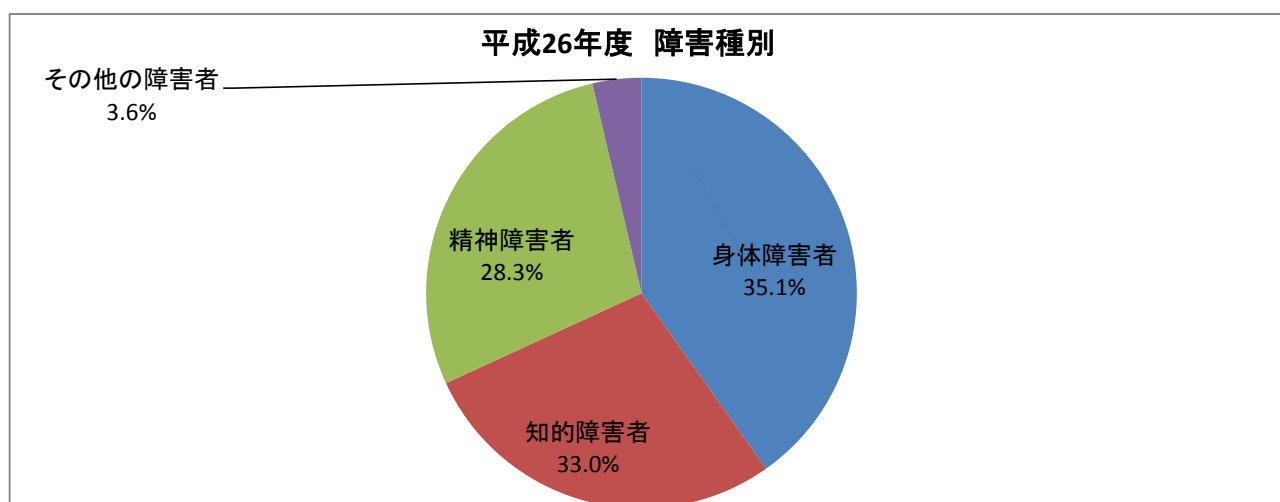
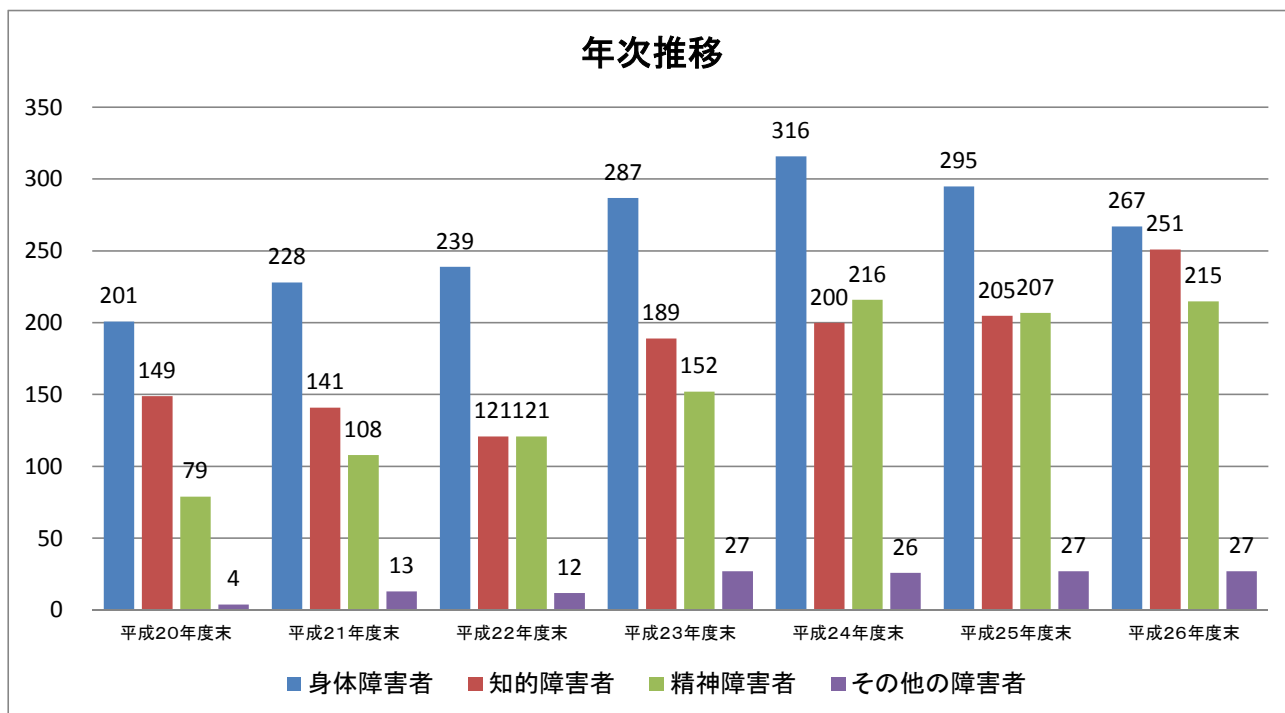
○解雇者数は7人。うち、未就職者については関係機関と連携し支援中である。

ハローワークにおける障害者の職業紹介状況(平成26年度)

1 新規求職申込件数

	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末
身体障害者	201	228	239	287	316	295	267
知的障害者	149	141	121	189	200	205	251
精神障害者	79	108	121	152	216	207	215
その他の障害者	4	13	12	27	26	27	27
計	433	490	493	655	758	734	760

(注)「その他の障害者」とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難病者等である。



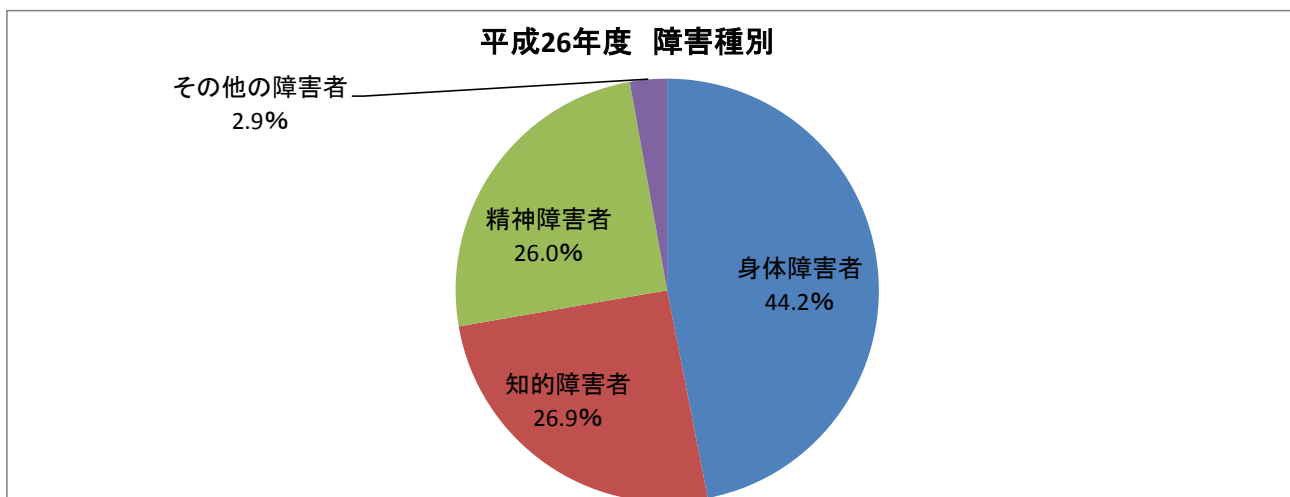
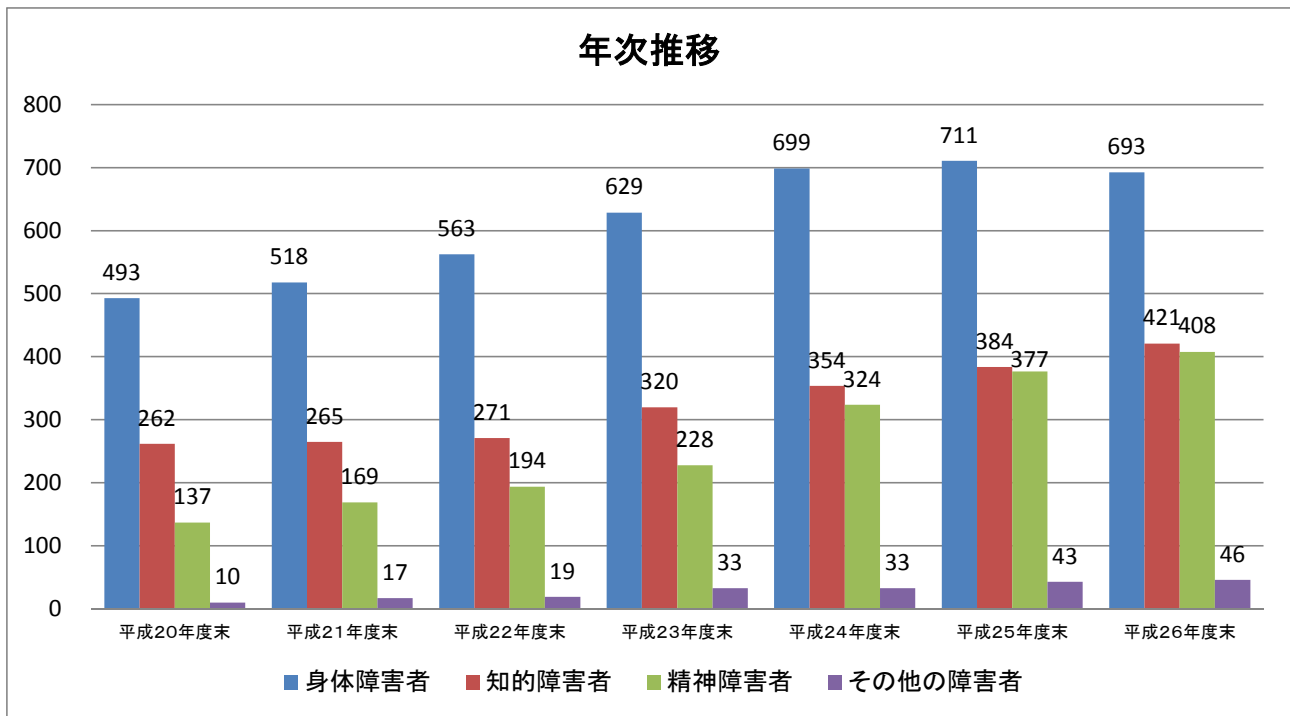
<新規求職申込件数の特徴> (参考資料1 参照)

新規求職申込件数は760件で、前年度より26件増加している。知的障害者が46件増加(22.4%)、精神障害者が8件増加(3.9%)であった。一方、身体障害者は28件減少(▲9.5%)であった。その他の障害者は前年度と同数であった。

2 有効求職者数

	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末
身体障害者	493	518	563	629	699	711	693
知的障害者	262	265	271	320	354	384	421
精神障害者	137	169	194	228	324	377	408
その他の障害者	10	17	19	33	33	43	46
計	902	969	1,047	1,210	1,410	1,515	1,568

(注)「その他の障害者」とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難病者等である。



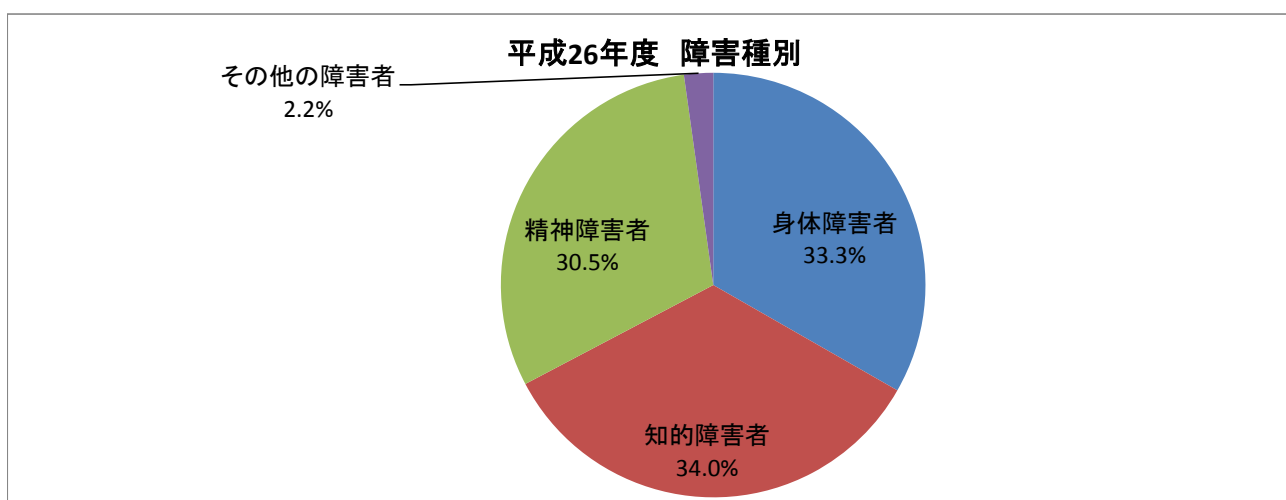
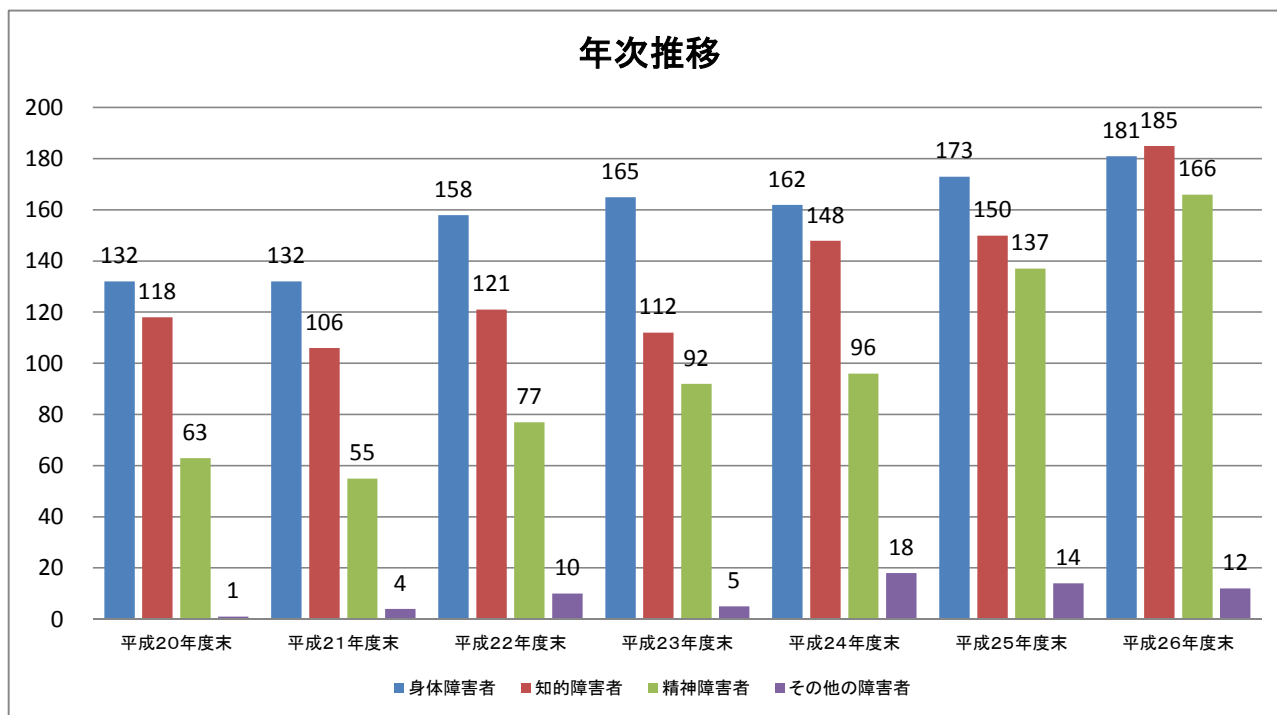
＜有効求職者数の特徴＞（参考資料1 参照）

平成27年3月末現在、ハローワークにおいて求職活動をしている障害者の障害の種別では、身体障害者が693名(44.2%)、知的障害者が421名(26.9%)、精神障害者が408名(26.0%)、その他の障害者が46名(2.9%)となっている。

3 就 職 件 数

	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末
身体障害者	132	132	158	165	162	173	181
知的障害者	118	106	121	112	148	150	185
精神障害者	63	55	77	92	96	137	166
その他の障害者	1	4	10	5	18	14	12
計	314	297	366	374	424	474	544

(注)「その他の障害者」とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難病者等である。

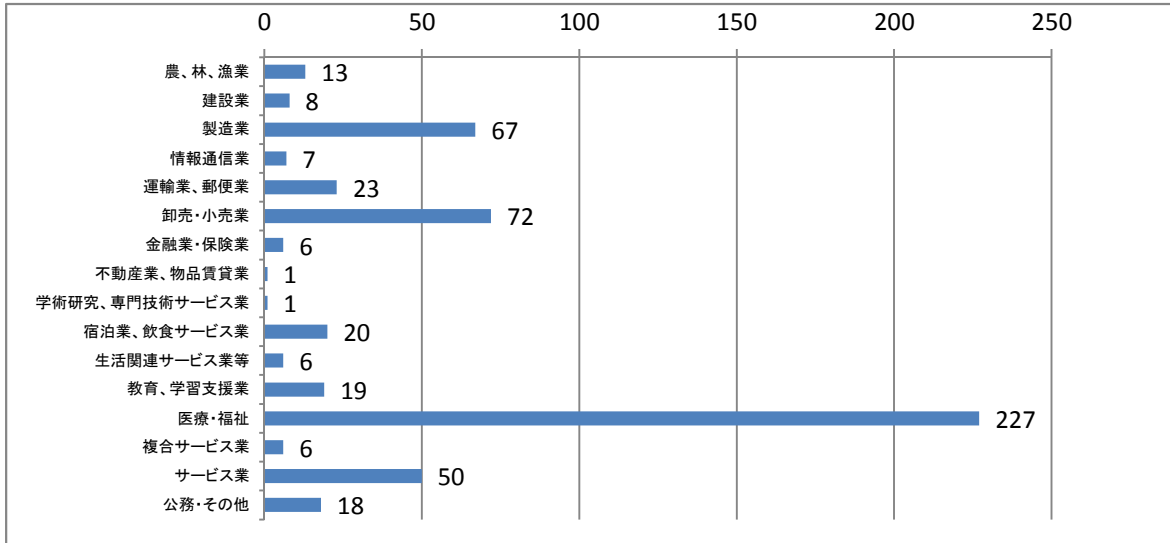


<就職件数の特徴> (参考資料1 参照)

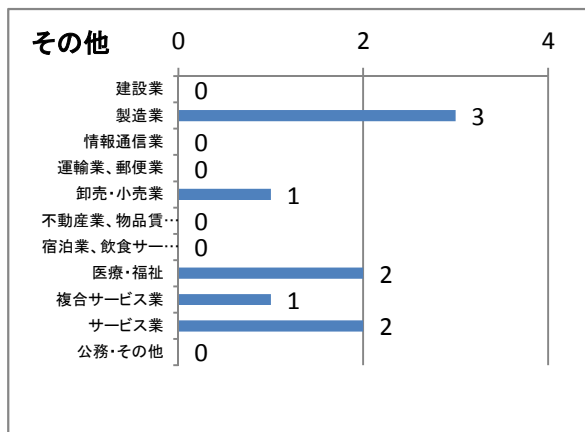
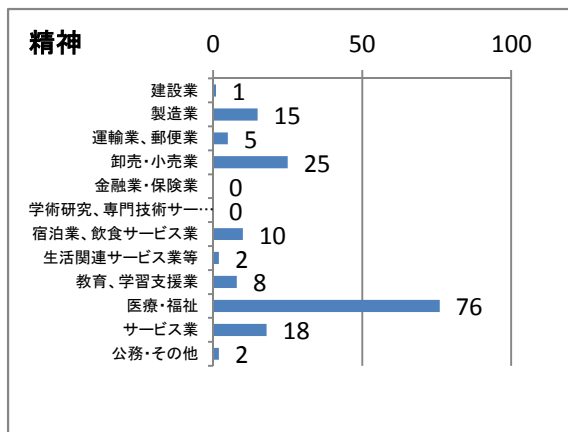
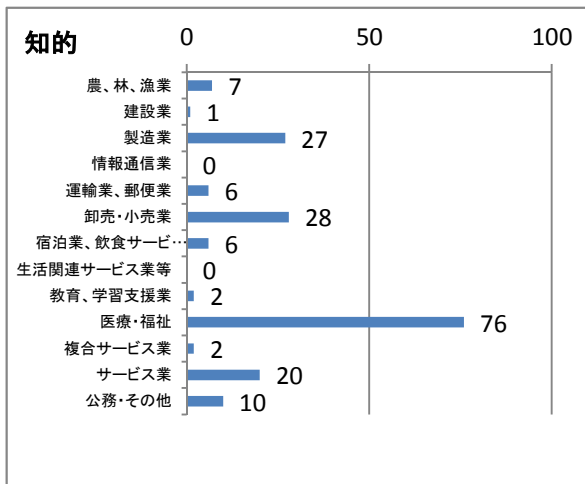
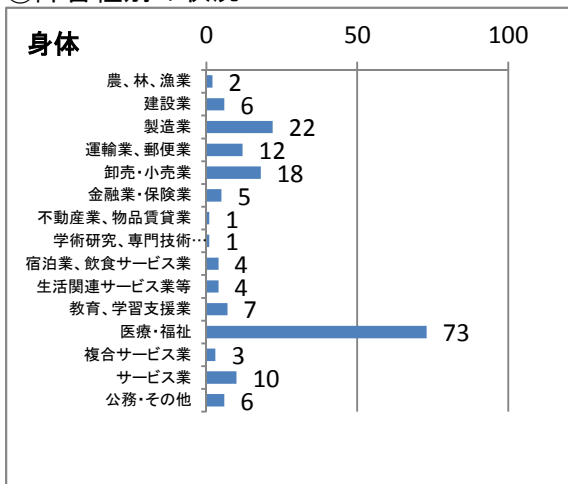
就職件数は544件で、前年度474件に比べ14.8%増となっている。障害種別による内訳は、身体障害者が181件(33.3%)、知的障害者が185件(34.0%)、精神障害者が166件(30.5%)、その他の障害者が12件(2.2%)となっている。

(1) 産業別の就職状況

① 概況



② 障害種別の状況

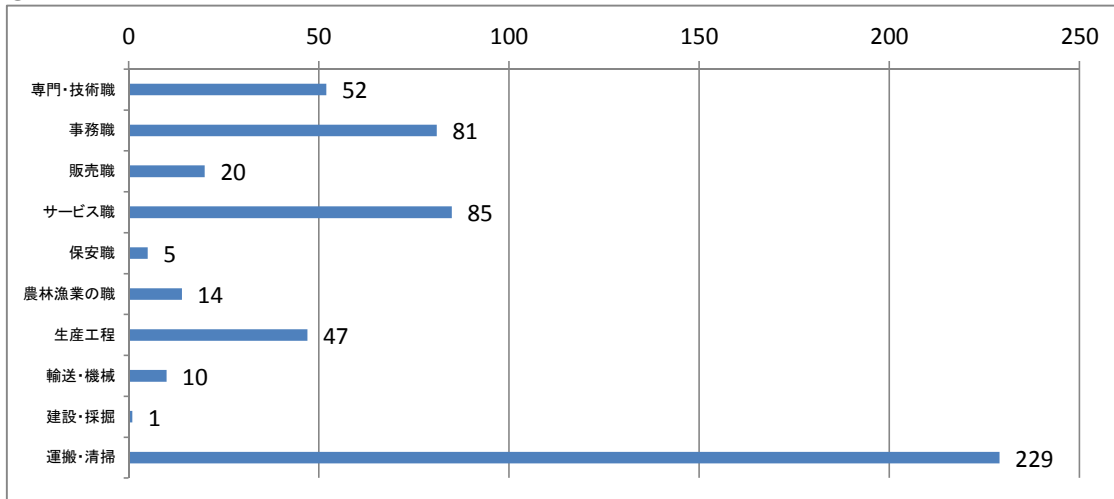


<産業別にみたときの特徴>(参考資料2 参照)

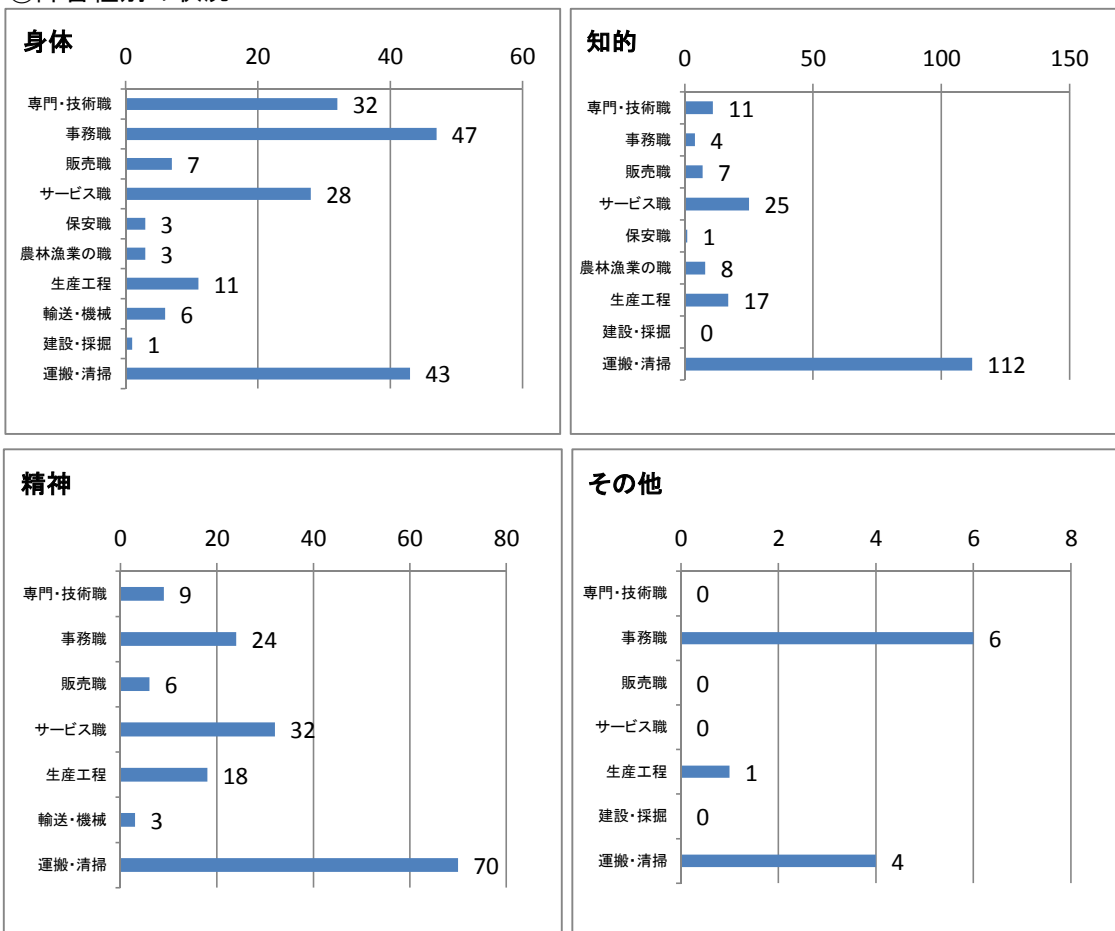
- 産業別では、「医療・福祉」227件で41.7%、「卸売・小売業」72件で13.2%、「製造業」67件で12.3%と多い。
- 前年度比で見ると、「医療・福祉」の73.7%増など半数以上の産業で増加または横ばいであるが、「製造業」の17.3%減のほか「サービス業」など9つの産業で減少している。

(2)職業別の就職状況

①概況



②障害種別の状況



<職業別に見たときの特徴> (参考資料2 参照)

- 職業別では、「運搬・清掃」229件で42.1%と就職全体の4割以上を占めている。次いで「サービス職」85件で15.6%、「事務職」81件で14.9%となっている。
- 前年度比で見ると、「運搬・清掃」「サービス職」「専門・技術職」などで増加したが、「事務職」「生産工程」などで減少した。

4 障害者の解雇数

(1) 解雇数の推移

年 度	解雇数			障害種別					
	年 度 計	上半期	下半期	身体障害者		知的障害者		精神障害者	
					うち短時間		うち短時間		うち短時間
平成19年度	9	3	6	4	0	5	0	0	0
平成20年度	15	4	11	7	1	7	0	1	0
平成21年度	17	2	15	5	0	9	0	3	0
平成22年度	6	2	4	3	0	3	0	0	0
平成23年度	8	5	3	6	0	2	1	0	0
平成24年度	8	3	5	6	2	2	0	0	0
平成25年度	4	1	3	4	0	0	0	0	0
平成26年度	7	2	5	1	0	6	0	0	0

(2) 理由別解雇数

月	理由			計
	事業廃止	事業縮小	その他	
平成26年4月				0
平成26年5月				0
平成26年6月		1		1
平成26年7月				0
平成26年8月				0
平成26年9月			1	1
平成26年10月		2		2
平成26年11月				0
平成26年12月				0
平成27年1月				0
平成27年2月	3			3
平成27年3月				0
計	3	3	1	7

障害者雇用は徳島労働局及び管内ハローワークにおける 最重点施策です！！

障害者の雇用環境も厳しさを増す中において、一層の障害者の雇用維持・雇用機会の拡大を図るため、ハローワークは障害者と企業をつなぐマッチング機関として、次のような取り組みを実施しています。

